

「おはなしボランティア
入門講座」を終えて

10月23日(木)から三回にわたり、もぐらの会・西東京市図書館共催で、おはなしボランティア入門講座が、ひばりが丘図書館講座室で開かれました。「子ども達の豊かな心の育ちのために地域でおはなしの語り手になってみませんか」という呼びかけのもと、定員を超える二十四名の方の参加がありました。

テキスト『ストーリーテリングについて』(ユラリ・S・ロス著/子ども文庫の念を参考にしながら、講師の二十年に渡る実践に基づいた講義をききました。「おはなしとは何か?今、なぜおはなしか」ということを確認し、実践に即して”おはなしの選び方覚え方語り方”を学んでいきました。そして最終回の11月20日(木)には、受講者の皆さんに実際に語っていただきました。短い準備期間にもかかわらず、しっかりと語られた様子から「おはなし」への熱き思いが伝わってきました。

講座終了後には、「携帯やゲームに負けないくらいの素敵な魅力をおはなしや本が持っているということ子ども達に伝えたい」「子ども達におはなしを語る決意ができました。」というような感想が数多く寄せられました。

(報告 もぐらの会 伊尻)

絵本と子育て事業
文化講演会へのお誘い

『こころをばくくむ絵本の力』

講師：関根紀子氏

講師の関根先生は幼稚園教諭を経て、絵本と子どもに関する活動を長年続けていらつしやいます。現在、読み聞かせのほか、絵本をテーマとした育児講座・講演会の講師として活動中です。

★と き 2月21日(土)午前10時
30分〜午後12時30分

★と ころ コール田無 地下2階
多目的ホール

★定 員 120名(車椅子席あり)
当日会場へ直接お越しください。

* 保育はありません。
* 手話通訳がつきます。



(絵本と子育て事業マーク)

乳幼児期から絵本に接することによって、赤ちゃんは豊かなことばの世界に出会います。また、読み聞かせによって、絵本を通じた心のふれあいを持つことができます。

今回は、絵本の持つ「力」について、お話ししていただきます。乳幼児のお子さんを育てている方、または絵本と子育てに興味のある方は、ぜひご参加ください。

お問合せ 西東京市中央図書館
電話 0424-65-0823



ハンディキャップサービス
「利用者交流会」のお知らせ

「声の広報」や録音図書などをご利用いただいている、視覚に障害のある方々を対象に「利用者交流会」を実施します。

利用者の皆さまと図書館、そして音訳の会のボランティアの方々と一緒に日ごろ感じていることや、テープへのご要望などをお伺いしたり、時間に余裕がありましたら、ゲームなどもして、楽しいひと時を過ごしたいと思えます。

また、今まで図書館のサービスを

ご利用いただいていない視覚に障害のある方で、図書館を利用したいと思っている方はこの機会に是非ご参加いただき、図書館のハンディキャップサービスを知っていただきたいと思います。

日時 平成16年2月29日(日)
午後1時30分〜4時

場所 田無総合福祉センター視聴覚室

* 送迎もありますので、是非ご参加ください。

お問合せ 西東京市中央図書館
電話 0424-65-0823



「声の図書館だより」

「図書館だより」(墨字)を読むことのできない、視覚に障害のある方には、テープ版「声の図書館だより」を作成しております。

ご希望の方は、お近くの図書館まで、お申し出ください。郵送にてお送りいたします。

また、「声の広報」(広報西東京)や、「声の市議会だより」「公民館だより」なども、作成しておりますので、あわせてご利用ください。